

令和5年 第4回真室川町教育委員会 会議録

令和5年7月21日（金）午前9時30分より、真室川町役場町民研修室において、令和5年第4回真室川町教育委員会を開催した。

1. 出席委員	教育長	門脇 昭
	委員	遠田 且子
	委員	山田 敏一
	委員	鮭延三枝子

2. 事務局出席者	教育課長	高橋 雅之
	指導主幹	早坂 真紀
	学校教育係	
	課長補佐	阿部 一彦
	生涯学習係	
	課長補佐	佐藤 正美
	子育て支援係	
	課長補佐	栗田 猛
課長補佐	須田 綾子	

3. 会議案件

日程第1	前回会議録の承認について
日程第2	教育長事務報告について
日程第3	報告第2号 教育長の臨時代理について（令和5年度真室川中学校排水管及び浄化槽更新工事請負契約の締結に関する意見）
日程第4	議案第31号 令和6年度使用真室川町立小・中学校用教科用図書の採択について
日程第5	その他
日程第6	閉会

4. 会議の経過

教育長 おはようございます。委員の定数を満たしておりますので、ただいまから令和5年第4回教育委員会を開催いたします。本日の案件はお手元

の資料にありますように、日程第 1 から日程第 6 までとなっております。よろしく申し上げます。それでは日程第 1 になります、前回会議録の承認について、訂正等ございませんか。

教育課長 令和 5 年第 3 回教育委員会について 2 か所、第 2 回教育委員会臨時会について 1 か所の訂正がございます。誤記によるものです。別紙のとおり訂正ください。

教育長 では、報告のとおり訂正して、ご承認いただけますか
一同 はい。

教育長 続いて、日程第 2「教育長事務報告について」、事務局から報告をお願いします。一括して説明して、最後に質問等あればお願いします。

阿部補佐 (学校教育係の事務報告及び予定を一括して説明)

栗田補佐 (子育て支援係の事務報告及び予定を一括して説明)

佐藤補佐 (生涯学習係の事務報告及び予定を一括して説明)

教育長 ありがとうございます。かなり報告がありましたが、ご質問等ありませんか。

遠田委員 学校教育係の予定で、7 月 25 日の未収金対策委員会ですが、未収金の内容はこういったものですか。

阿部補佐 学校教育係の事務に係る未収金は、教育振興修学資金貸付金の未収金になります。現在数名の方の返還が滞っております。税、使用料などを含め、町全体で未収金がありますので、町全体で対策を講ずるための会議になります。

教育課長 教育委員会が所管する事務では、他に保育料がありますが、現在、こちらは未収がありません。

教育長 よろしいですか。

遠田委員 はい。

教育長 改善されているところはありますが、滞納や未収については、しっかり対策していかなければなりません。他にありませんか。

遠田委員 子育て支援係の報告にありましたが、5 月 23 日に保育研修で子どもの運動遊びを研修されたとのことでした。講師の方はこういった方ですか。

須田補佐 新庄もがみアスリートクラブを立ち上げた方で、もともとは民間でスポーツインストラクターや指導をされていた方です。主に小学生を対象に指導されていたとお聞きしていますが、陸上競技の徒競走を得意とされております。今回、町内の幼児の指導に初めてお願いしました。

教育課長 現在、金山町を拠点に活動されており、幼児の指導もでき、保護者から好評とのことでしたので、保育施設でも日常的にそういった活動ができればということで、今回勉強させていただきました。

教育長 地域スポーツクラブで活躍されている方です。今後、中学校部活動地

域移行の受け皿としても、スポーツクラブは期待されています。スポーツ面で活動していただいている人材ですので、来年度以降もこうした取り組みを続けたいという現場の意見がありました。他にはなにかありませんか。

鮭延委員 公営塾ですが、学年や受講クラスなどの内訳を教えてください。
阿部補佐 手元に資料がありませんので、後ほどペーパーをお配りします。
教育長 後ほど資料配布します。他になければ、次に進みます。日程第3、報告第2、「教育長の臨時代理について」、説明してください。

教育課長 (教育長の臨時代理について説明)

教育長 ご質問ありませんか。

教育課長 本件については、7月18日に町議会臨時会があり、町議会の議決をいただいております。安全対策、また教育活動への影響がないよう、事業者、学校と打ち合わせをしっかりと行い、工事音等のことも配慮し、しっかりと対策をしていくこととしております。

教育長 ご質問等ありますか。なければ、ご承認いただけますか。

一同 はい。

教育長 ご承認いただきました。次に日程第4、議案第31号「令和6年度使用真室川町立小・中学校用教科用図書採択について」を議題とします。こちらは教科用図書採択の議案となりますので、秘密会としたいと思います。ご異議ありませんか。

一同 はい。

(以下、秘密会)

教育長 秘密会を解きます。日程第4、議案第31号「令和6年度使用真室川町立小・中学校用教科用図書採択について」は議決されました。次に、日程第5、「その他」について、事務局より説明をお願いします。

教育課長 (真室川町教育委員会学校給食提供に関する基本方針について説明)

教育課長 学校給食の今後の在り方については、昨年度も教育委員の皆様にご意見をお伺いしましたが、児童生徒数の減少、財政事情があるが、可能であれば、自校方式により給食の質を確保し、おいしい給食が続いてほしい旨のご意見を頂戴しておりました。第1次町教育振興計画においては、町ならではの教育基盤の整備を掲げ、おいしいふるさと給食などに力を入れております。これからの学校給食の提供や調理場の運営にあたり、その提供方式や提供体制などを検討してまいりましたが、おいしく温かい給食、学校に行きたくなる給食、将来、記憶の残る給食、町の食材への理解を通じ地元を誇りに思える給食を提供するため、自校方式を継続していきたいと考えています。ご意見をいただき、よろしければ、今後の教育委員会の方針とさせていただきたいと思っております。

教育長 学校給食だけでなく保育所も含めて考えていく必要があります。以前

も話題にしましたが、改めて教育委員会の皆様からご意見をいただき、確認するという提案です。大きなポイントとしては、自校給食、地産地消、安全に配慮した職員体制等。学校給食の無償化が進んでいるという話もありましたが、真室川町では質の確保優先ということで完全無償化はしていませんが、それらも含め、基本方針についてお一人おひとりからご意見いただければと思います。

山田委員 方針については基本的には賛成です。保護者から見れば金銭的な問題は欠かせませんが、ご理解いただくというのと、安全安心が一番だろうと思います。あたたかくおいしい給食を提供するという方針で良いと思います。

教育長 ありがとうございます。遠田委員いかがですか。

遠田委員 子供たちの成長に大切なものではないかと思います。私の経験ですが、親が給食に対して、「子供の嫌いなものがある」「食べにくいものがあるので食べやすいものにしてください」といった意見が強い時期がありました。その要望にそのまま応えていると、柔らかくて食べやすいものしか提供できなくなります。そうではなく、子どもの成長という観点で、食材や栄養バランスが考えられているわけです。健康や栄養に関する要件が給食に入っています。そういうことを栄養教諭から保護者に説明してもらったことがありました。やはり子供の成長や健康な体づくりを学校給食を通じて理解してもらおうということも考えると、自校給食で栄養教諭が献立を立てて、というしくみがすごく大事だと思います。

教育長 ありがとうございます。鮭延委員いかがですか。

鮭延委員 私も自校給食はいいことだと思います。同じ献立を食べるということは、安心安全につながると思いますし、給食センターの場合、配送途中でなにかということもありえますが、それもないので、安全の観点からはいいことです。保護者は給食費を負担していますが、未納している家庭はありますか。

教育課長 給食費は学校が集金しております。年額を分割して納めていただく形ですが、遅れがちな家庭もあるようです。別に納期を設けたり、児童手当のような町が給付するものから納めてもらったり、納付が難しい場合は相談いただき、最終的には納めていただいています。低所得世帯には、就学援助の制度もあります。

鮭延委員 納めない理由は、収入が低いからですか。ルーズだからということはありませんか。

教育課長 給食費の納入が滞る理由は、家庭事情によるわけですので、理由はいくつもあるかと思いますが、収入に対し支出が多い家庭に未納が発生しやすいと思われそうですが、家計を圧迫する大きな負担があるとか、家庭で給食費負担の優先順位の考え方もあろうかと思っています。

教育長 経済的なゆとりがあるのに給食費を払わないということが、社会問題になっているので、今のご質問があったかと思いますが、本町では見受けられません。児童手当から納付する申し出ができるようになったので、改善されました。本町は副教材費を無償化しているので、子育てしやすい環境にあると思います。

他にご意見ありませんか。なければ、基本方針をご理解いただき、教育委員会の方針としてよろしいでしょうか。

一同 はい。

教育長 それでは、こちらを教育委員会の方針としていきたいと思います。次回の教育委員会日程ですが、8月28日(月)13時30分でいかがでしょうか。

一同 はい

教育長 よろしく申し上げます。それでは、では日程第6、閉会となります。ありがとうございました。

一同 ありがとうございました。